

## 執筆者紹介 (掲載順)

執筆者 ①職位 (所属)、②専門分野、③主な担当科目、  
④教育・研究業績、地域貢献などの紹介

島崎 規子 ①教授 (経営情報学部)  
②会計学、会計監査、経営分析、環境会計  
③会計学、会計監査論、経営分析論など  
④城西国際大学大学院教授・同大学留学生別科長、主著書：『アメリカ会計思潮』(同文館・共)、『企業会計の基礎』『経営分析の理論と演習』『複式簿記の理論と演習』『企業会計概論』『会計監査概論』『事例と演習で学ぶ経営分析』『事例と演習で学ぶ経営分析入門』(以上中央経済社・共)、『入門企業会計』『会社法による会計学の基礎演習』(以上中央経済社・単)など。主論文：「人間能力開発会計」「経営者報酬の問題点」「環境会計の導入と問題点」「ESCO事業の現状と課題—ESCO事業における効果額と資金フローを中心に—」「環境会計における環境保全コスト—グリーン購入開示と問題点—」「環境リスクマネジメント」「地球温暖化ガス排出量の削減方法—排出権取引の現状と課題—」「カーボン・オフセットによる温暖化ガス排出削減」「企業の環境評価—環境効率による環境評価の課題—」「環境監査による第三者レビューの現状と課題」(以上城西国際大学紀要・単)など。

阿部信太郎 ①准教授 (経営情報学部)  
②消費者教育論、経済教育論、社会科公民科教育法  
③消費生活と行政、社会科教育法、公民科教育法、情報と職業  
④日本消費者教育学会常任理事、経済教育学会理事、学会誌掲載論文：単著「社会科・公民科における消費者教育と市民性の育成」『消費者教育 (第32冊)』日本消費者教育学会、2012。共著 2013. “The Quality and Attitude of High School Teachers of Economics in Japan: An Explanation of Sample Data,” *Journal of Social Science Education, Volume 12, Number 2*, Association of European Economic Education. 共著 (ファスト・オーサー)「日本のパーソナル・ファイナンス・リテラシーの現状と課題：高校生と大学生及び2時点間の比較分析」経済教育学会『経済教育』第32号、2013。共編著：2010. *Comparative Studies on Economic Education in Asia-Pacific Region*, Yokohama: Shunpusha Publishing.

石塚 智佐

①助教（経営情報学部）

②国際法

③国際法Ⅰ・Ⅱ、日本国憲法、法律学概論など

④博士(法学)。論文「ICJの選択条項制度の現状と展望—国際社会における『法の支配』の観点から」、日本国際連合学会編『「法の支配」と国際機構—その過去・現在・未来』（「国連研究⑭」）（国際書院、2013年）、「国際司法裁判所の管轄権審理手続—実行と裁判所規則改正の交錯—」『一橋法学』第12巻2号（2013年）、「多数国間条約の裁判条項にもとづく国際司法裁判所の管轄権—裁判所の司法政策と当事国の訴訟戦略の連関に着目して—」『一橋法学』第11巻1号（2012年）など。